

赤岡地区 『人・農地プラン』

1

令和3年3月17日
香南市農林水産課

赤岡地区の人と農地の課題と背景

■ 課題

・ 赤岡地区は、集落営農の構成員の世代交代や、新しい人の集落営農へ参加ができていないことが課題である。

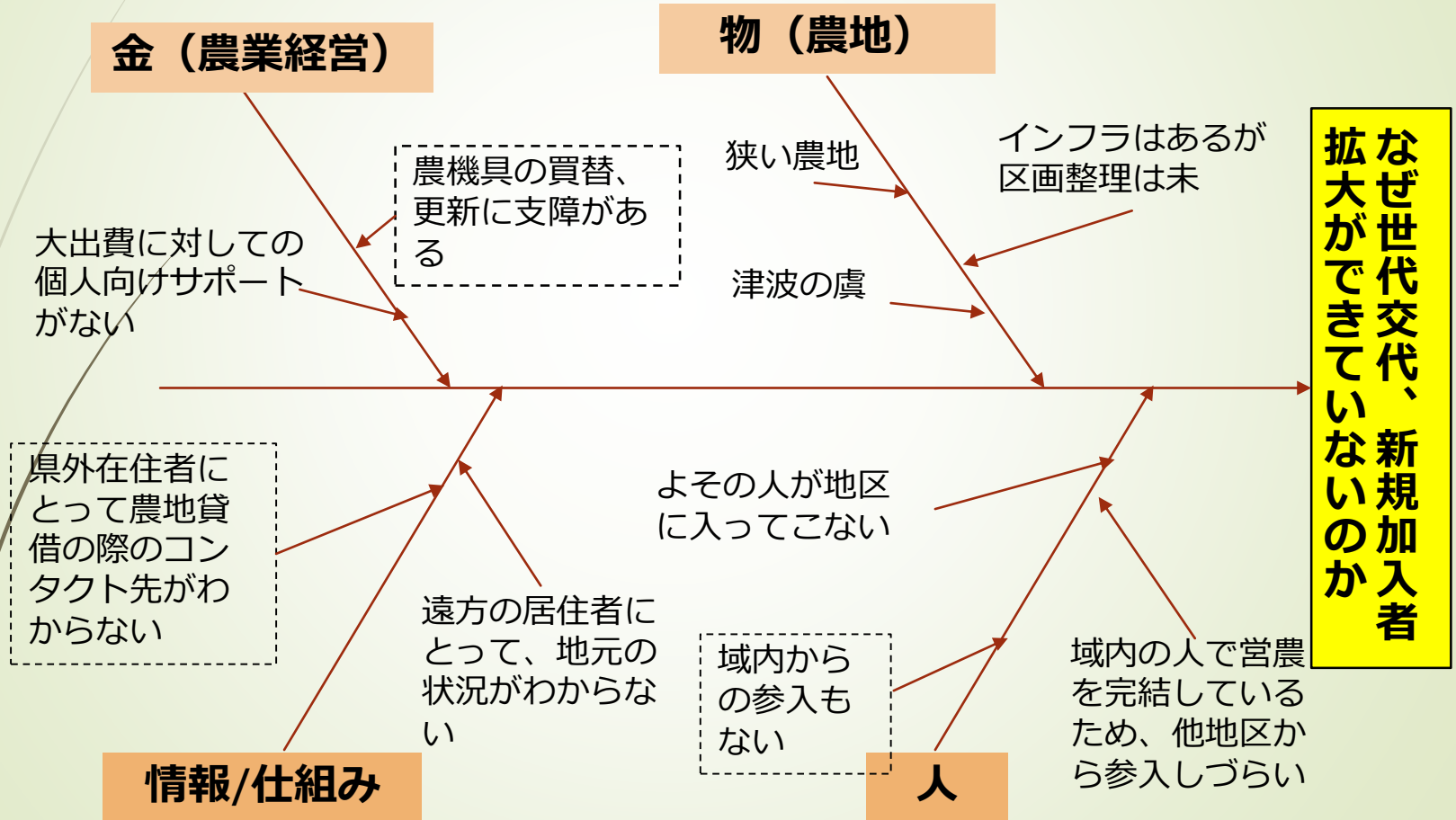
■ 課題とした理由/背景

・ 赤岡地区は、農業インフラの整備は完了しており、集落営農の仕組みも導入済である。このため、空く予定の農地の貸借りはスムーズであり、耕作放棄地の発生も防止できている。しかし、集落営農の構成員の世代交代や、新しい人の集落営農への参加ができていないことにより、将来的に集落営農の運営ができなくなるリスクがある。

■ 要因分析

3

- ✓ なぜ集落営農での世代交代や新規加入者の拡大ができていないのか、要因を分析した。



課題対応方針/施策

4

■方針（基本的な考え方）

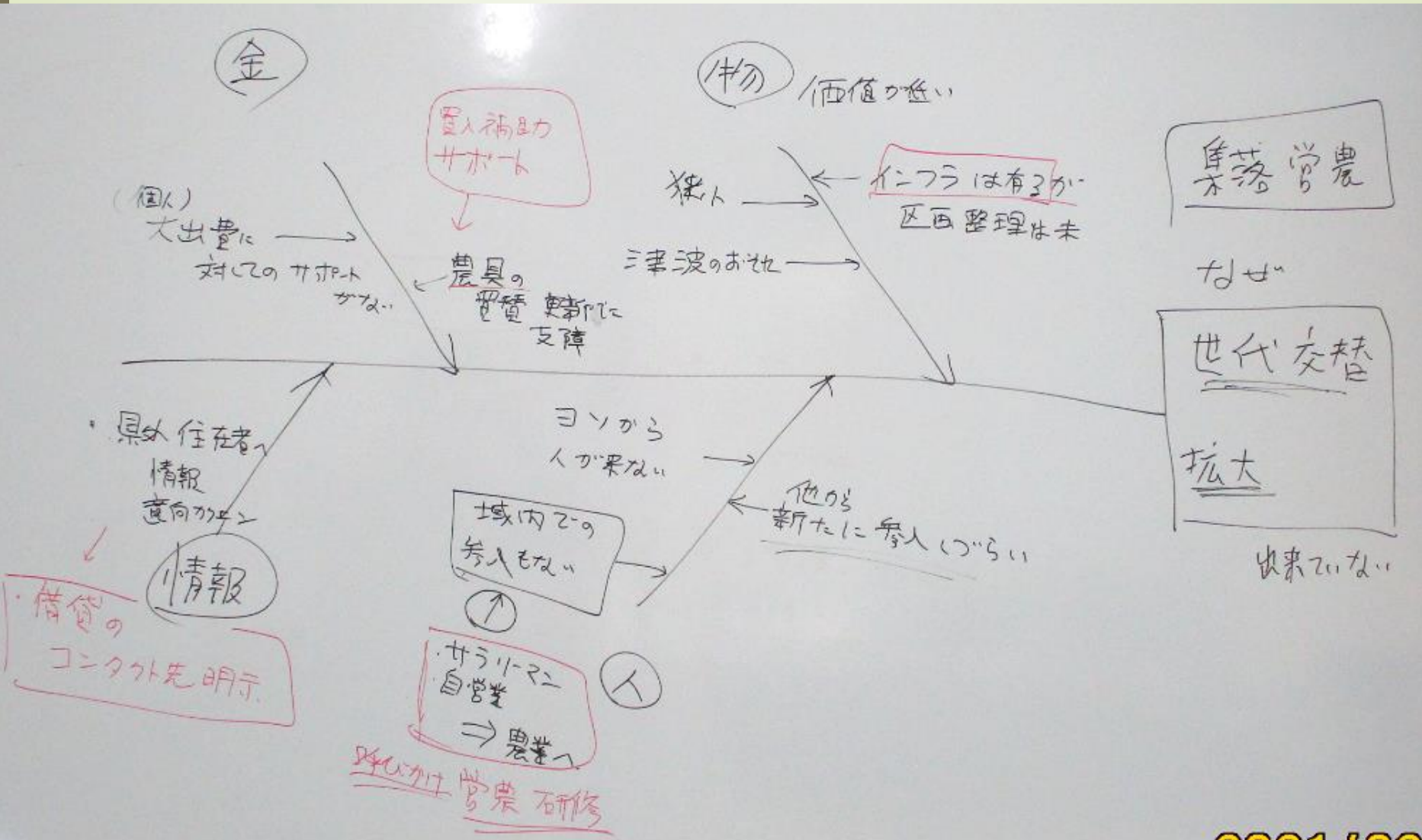
・赤岡地区は、集落営農の構成員の世代交代や、新しい人の集落営農への加入が十分ではないことから、下記施策を通じて高齢化しつつある集落営農構成員の後継者を確保し、地域農業の維持を図る。

■施策（取組み）

方針	施策 (なにを)	目標 (どこまで)	担当（誰が）			期限 (いつ)
			地区 農業者	行政 農業委員会	農業公社 振興C,JA、 他	
集落営農の後継者を確保し、農業を維持	人) 地域内の営農人材の発掘と育成	・将来農業に就く可能性のある 現会社員/現自営業者 を対象への呼びかけ	◎			R3.通年
		・営農研修の受講奨励(就農準備活動)	◎	農林水産課 ○	振興センター、JA、など ◎	R3.通年
	金) 集落農業経営を支える仕組みづくり	・農機具の買換え/更新の経済的負担を抑える施策の要求	◎	農林水産課 ◎		R3.上期
	情報) 地域農業を支える情報の開示	・農地の売買/賃貸の情報提供(農地の場所、面積、コンタクト先など)	○	農業委員会 農林水産課 ◎	農業公社 ○	R3.上期
		・補助金情報の公開	○	農業委員会 農林水産課 ◎	農業公社 ○	R3.上期

<資料>

- ▶ 以下はプラン原案作成の元となる参照資料です。



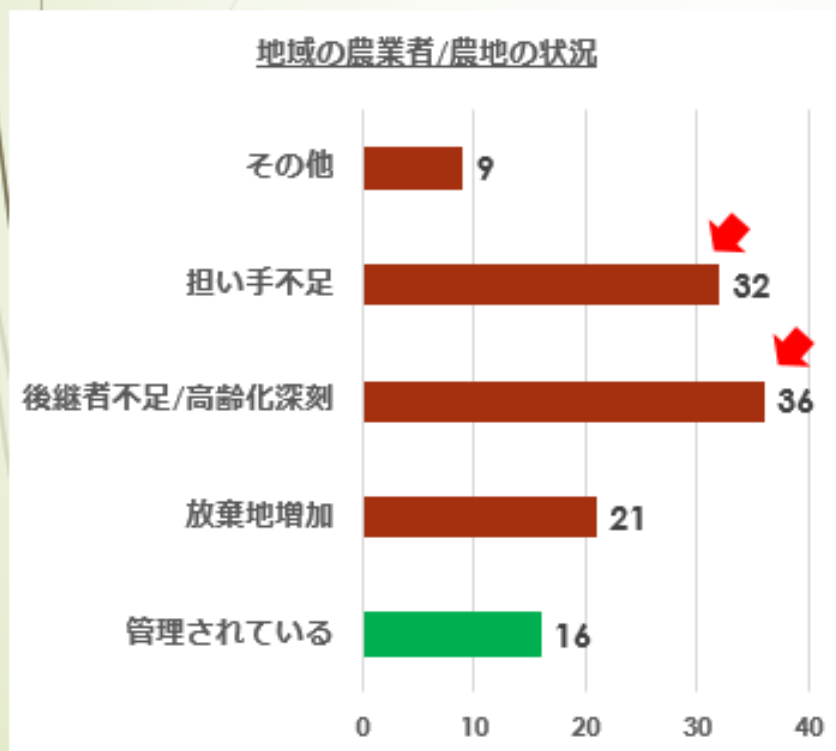
アンケート集計 (7)

地域の状況認識

12

Q5. あなたの地域の農地や農業者の状況は、いまどのようになっていますか？

- 後継者不足/高齢化が深刻、担い手が不足しているとの認識が多い。



設問への回答数：179

コメント：

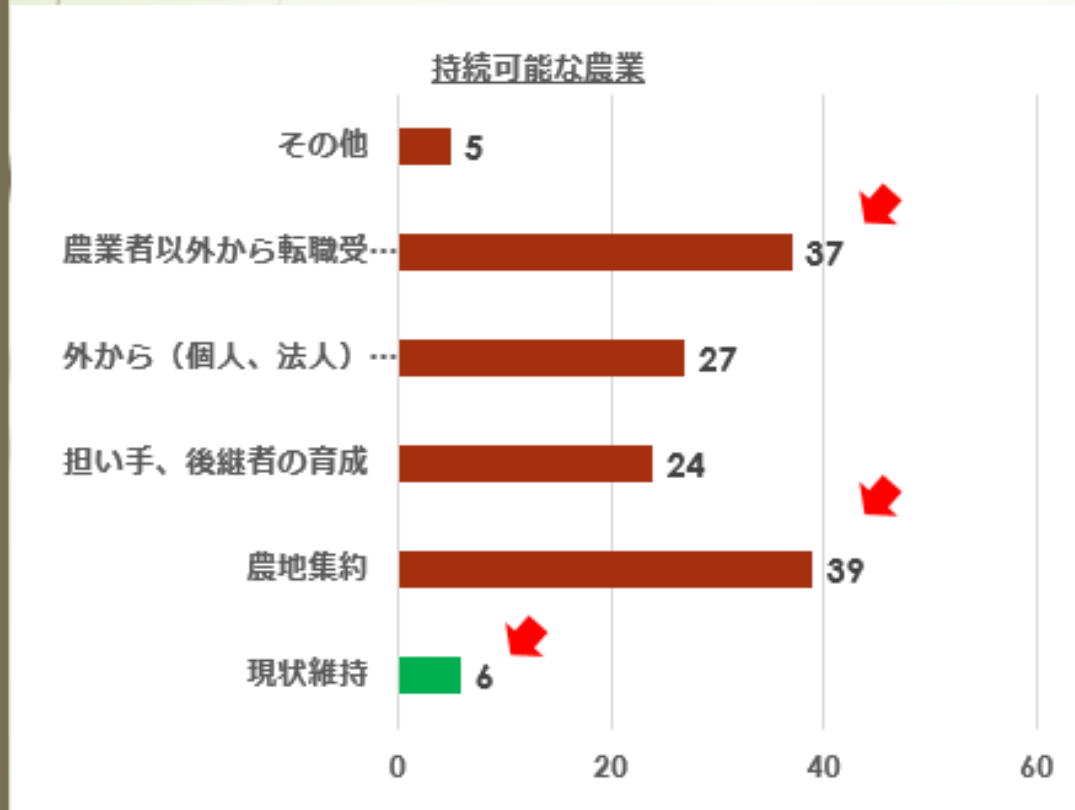
- ・高知を離れて久しいので現状を知らない。
- ・わからない/わからない
- ・「雑草の処理だけ」もようしなくなりシルバーさんに頼んでいるが、混んでいて思うときに来てもらえない。
- ・弟が管理。
- ・後継者をどうするか

アンケート集計 (8)

持続可能な農業のために

Q6. あなたの地域の農業が5~10年後も持続可能なものとするために、どうしたらよいと思いますか？

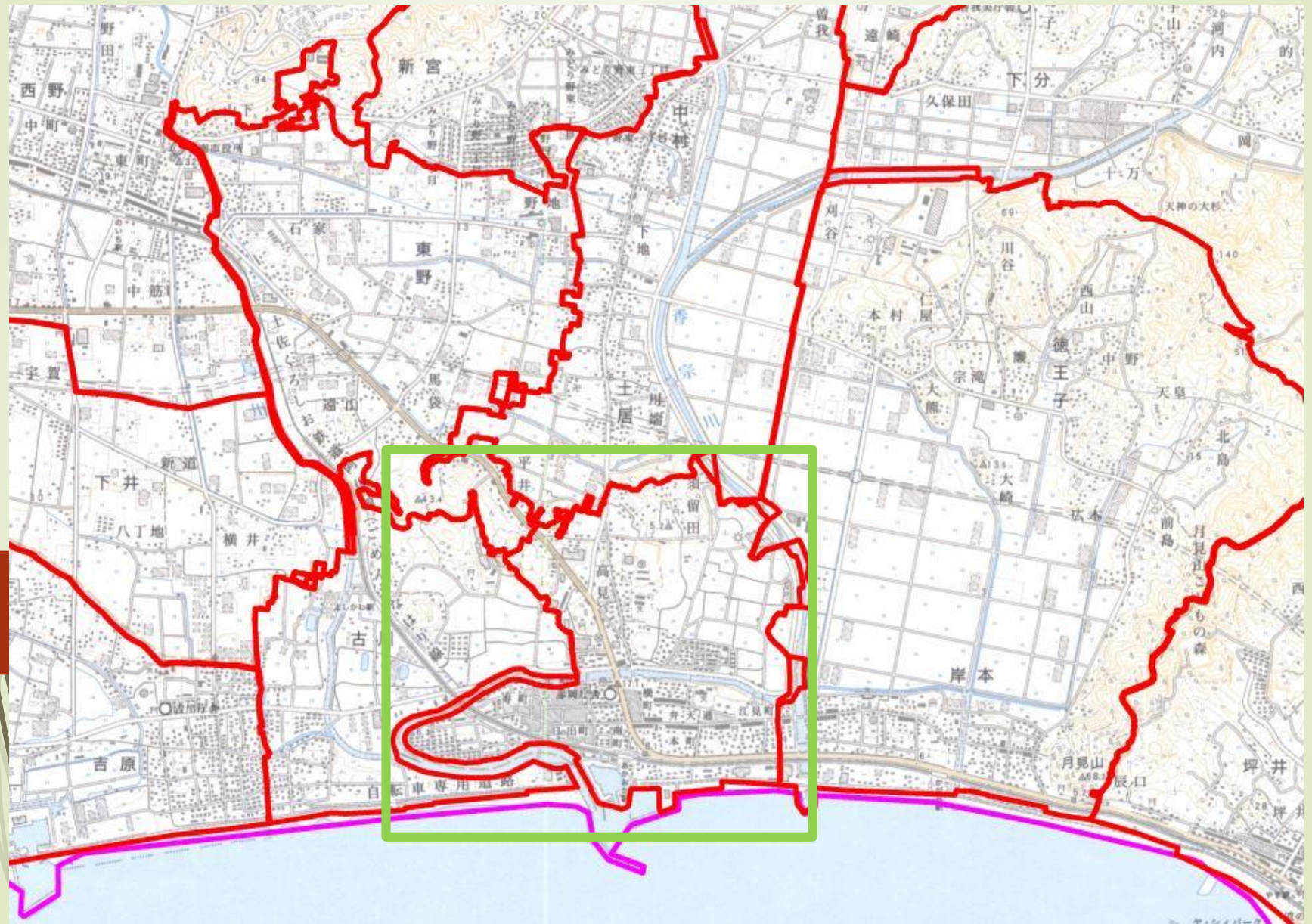
- 現状では地域の農業を維持できる状況ではなさそうである。
- 農地を集約する、農業者以外からの就農を、という意見が多い。



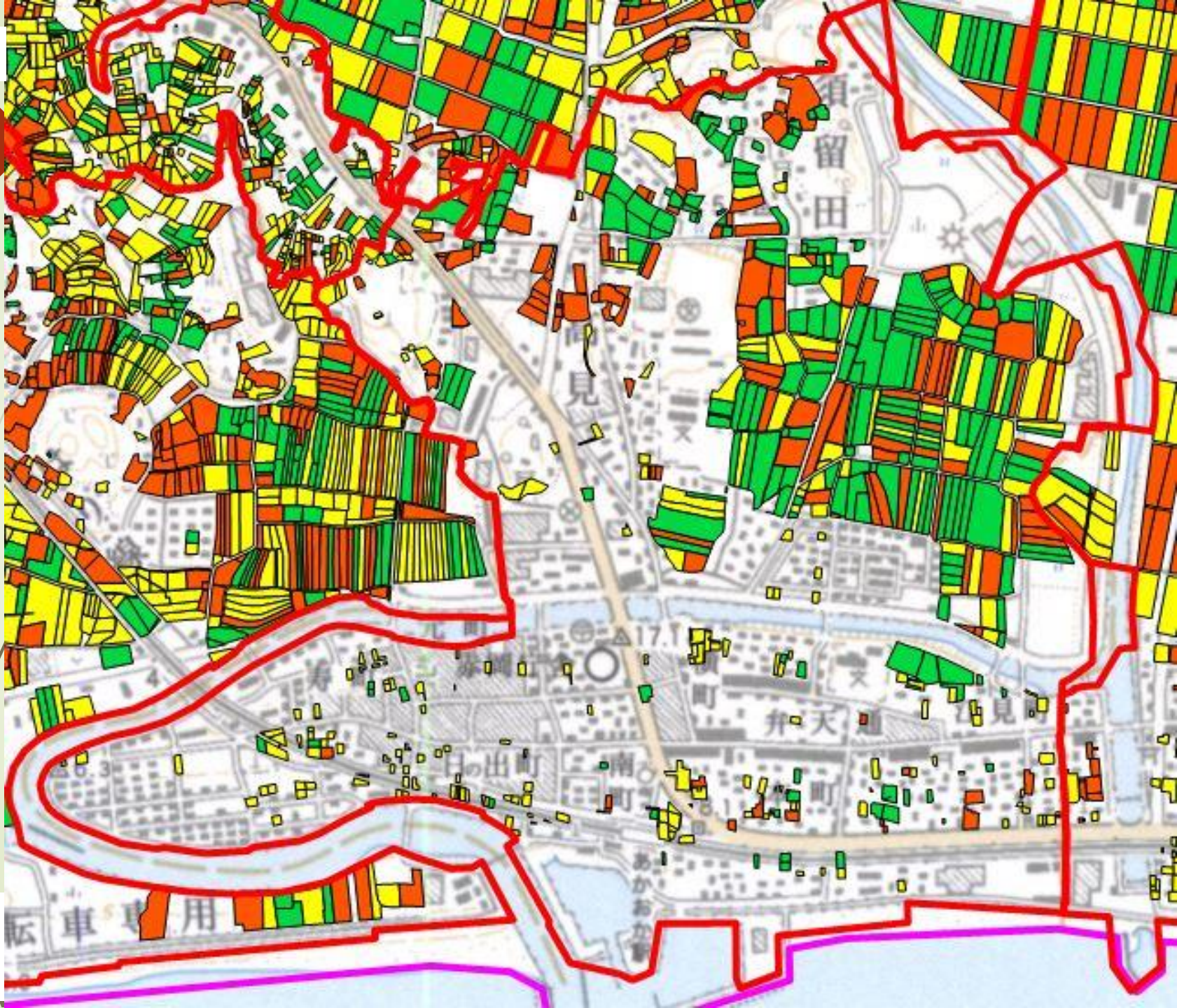
コメント
・道の近く、狭いがここも宅地にしたい。

設問への回答数：192

赤岡地区の農地の現状と将来

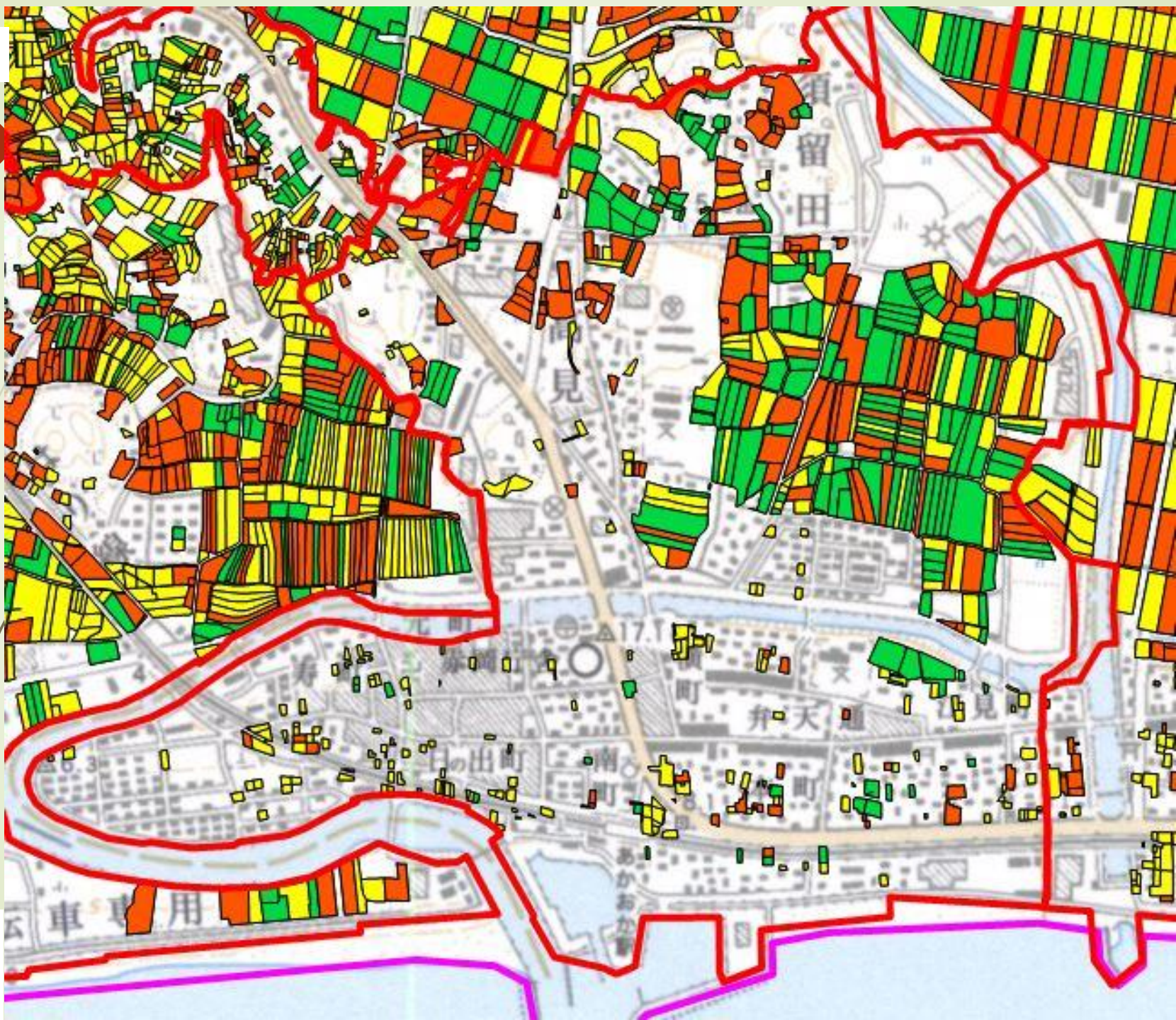


<現在>



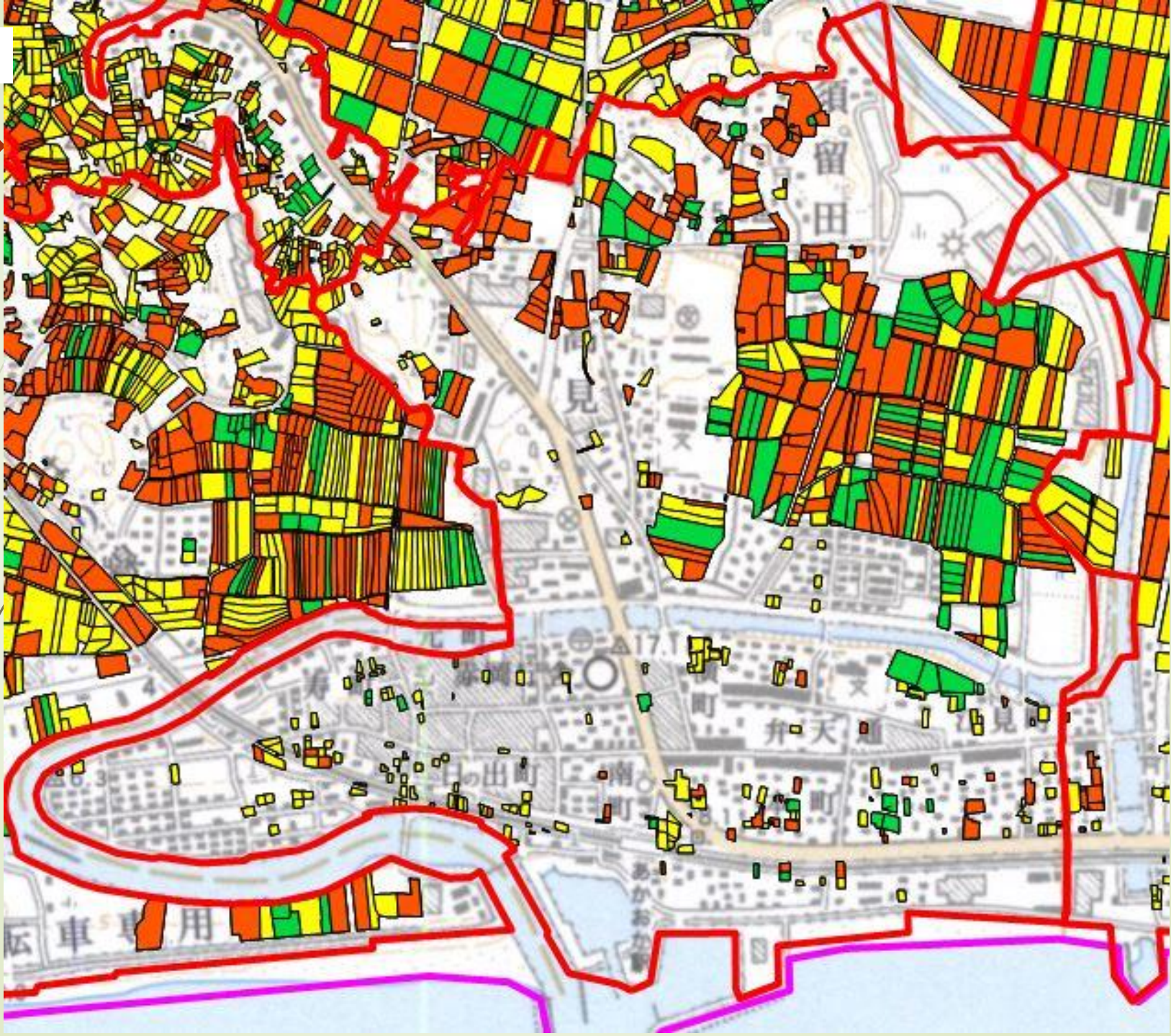
赤：80歳以上
緑：80歳未満
黄：未返信

<5年後>



赤：80歳以上
緑：80歳未満
黄：未返信

<10年後>



赤：80歳以上
緑：80歳未満
黄：未返信